

大学で「障害」を考える。

これには学問や専門的な知見・実践、そして生活の中で自然に考えるなど様々な方法があり、「障害」が多様であるように考え方や方法も多様です。

DRC セミナーでは、「障害」について「知りたいことや考えたいこと」、「知ってもらいたいことや考えてもらいたいこと」をテーマにして、このような営みを大学の日常・文化のひとつにしたいと考えています。

内容：

本来、学ぶ方法はひとつではありませんが、多くの人は一般的？・普通？の学び方を自然に採用しています。

ただ、何らかの障害（Disability）がある場合、その学びのスタイルに工夫が必要になる場合があります。

例えば、障害のある学生はどのように学び、研究をしているかご存知でしょうか？

京都大学 DRC（Disability Resource Center）が障害のある学生に提供するリソースの 1 つに情報保障支援があります。

皆さんにとって“情報が保障されている”とはどういうことか。

生活場面では、修学場面では、非常時では、どのようなことが考えられるのか。

京都大学での情報保障支援の例を交えながら、トークセッションを行います。

日時：2023 年 11 月 16 日（木）18 時 30 分～19 時 45 分 [18 時 15 分 受付開始]

場所：京都大学 吉田南 1 号館 1 共 24 教室（右記マップ赤印の建物 2 階）

対象：京都大学の学部生・大学院生、教職員（定員 35 名）



申込方法：

11 月 15 日（水）までに下記 Google フォームにてお申し込みください。

<https://forms.gle/pgZfERC5ry43ajg06>（下記 QR コードからもアクセスできます）

※ 参加にあたって配慮が必要な場合は 2 週間前までに申込フォームにてその旨お知らせください。

備考：

- ・ 定員に達した場合、期間中でも申込を締め切る場合がありますのでご了承ください。
- ・ 途中入室・途中退室可能です。

問い合わせ先：

京都大学 学生総合支援機構 障害学生支援部門（DRC）

電話：075-753-2317 メール：drc@mail.assdr.kyoto-u.ac.jp



<参加申込用 QR コード>